



(間をおいてから)

父 おいで、お母さんだよ。

あきお よし子 えっ。これがお母さん？

これが朝、笑顔で送ってくれた母だとは、二人には信じられなかった。

あきお よし子 お母さん。お母さん。

返事をしてくれるはずのない母にすがって 何度も何度もさけんだ。父も肩をふるわせて泣いていた。

(少し間をあけて)

この事故で四人が死亡。一七人がけがをした。そしてこわれたり火事になって燃えた家は二十四軒だった。

。物的被害情況

民家十六戸全半焼

墜落付近は民家の密集地だったため、たちまち火災が広がり、まわりの民家十四戸が全焼、半焼二戸、また周辺五十数戸の家にガラス破損などの損害があった。なお、被害は今後まだ大きくなるもよう。

9日。人的被害情況

死者四、重軽傷者多数

被災者百十四人

四人死亡(宇野朝子さん、柿木経子さん、美村つやさん、笹島芳枝さん)

重傷六人(山崎れいてつさん 脳内出血)

西村みつよさん 左足骨折

西村茂樹ちゃん 頭部裂傷

福野芳枝さん 左腕骨折

出口初枝さん 左目失明

奥村敏英さん 頭部強打)

その他、軽傷十一人、パイロット経三輝

。物的被害情況

民家十四戸全焼全壊、十戸半焼半壊、他周辺約七十戸がガラス破損などの被害をうける。

10日。四人の犠牲者と二十四戸が全半焼する大惨劇

12日。家の被害、百五十戸にふえる。  
墜落点の北三百メートルまでも。